

SUKE3

救助
援助
補助

格別
格段
格調

KAKU3

事業案内編

一 課題解決には、まずセンターへ 一

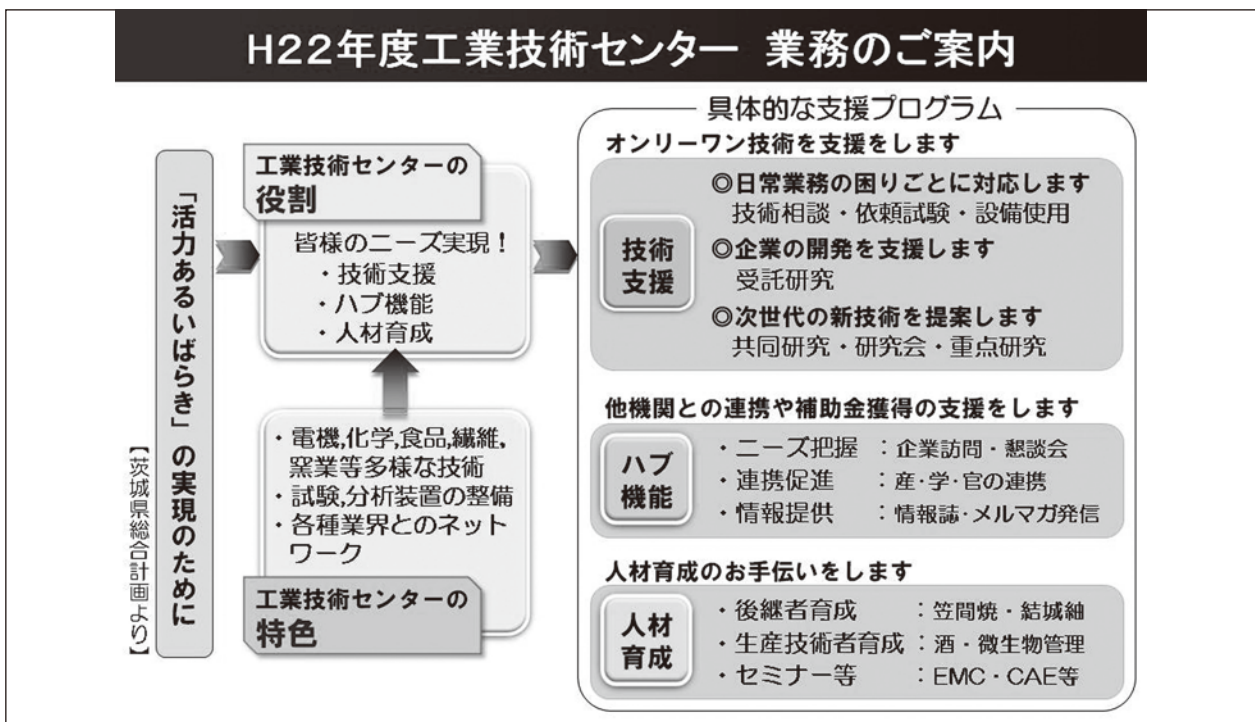
茨城県工業技術センター長 桑島 英純

現在、日本の経済は厳しい状況が続いていますが、各企業の皆様におかれましては、現状を回復させるべく「ものづくり」を検討・実施中のことと思います。新製品等のものづくりには、ハード、ソフト、品質管理、生産技術、製品の試験等、幅広い分野の技術と人材が必要となり、技術力向上、次世代の人材育成に力を入れていることと思います。

センターは幅広い分野の技術者の技術向上、各種試験・分析装置の充実、ネットワーク活用のハブ機能充実等を実施し、皆様の課題解決に対応しております。「課題解決には、まずセンターへ」のスローガンのもとに、各企業の皆様のニーズに添って、一緒に課題解決を支援いたします。

「活力あるいばらきづくり」のための「技術力向上」「人材育成」を支援し、皆様のご意見を伺ながら、ともに「ものづくり」を致したいと思っておりますので、積極的に工業技術センターの活用をお願い申し上げます。

H22年度工業技術センター 業務のご案内



■ご利用いただけるサービス

はじめてのお問い合わせは・・・029-293-7212 (代)へ

こんなときに当センターをご活用ください。

●技術相談

皆様の日常的な生産活動における諸問題から競争的資金獲得、産学連携、将来へ向けた技術開発など、あらゆるご相談を、電話・来所・メールでお受けしますので、お気軽にお申し付けください。

■機械・金属・化学・食品関連、工業技術センターに関することは・・・

工業技術センター産業連携室 電話:029-293-7213 / 電子メール:renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp

■プラスチック・繊維・結城紬に関することは・・・

工業技術センター繊維工業指導所 電話:0296-33-4154 / 電子メール:senikou2@kougise.pref.ibaraki.jp

■窯業技術・セラミックに関することは・・・

工業技術センター窯業指導所 電話:0296-72-0316 / 電子メール:yougyou2@kougise.pref.ibaraki.jp

■つくばの研究機関との連携に関することは・・・

いばらきサロン 電話:029-858-6016 / 電子メール:salon2@kougise.pref.ibaraki.jp

■デザインに関することは・・・

デザインセンター 電話:029-264-2205

※さらに詳細な相談先については6, 7ページをご覧ください。

●依頼試験

企業の皆様からの依頼により、材料や製品などの試験・分析を行います。試験成績書の発行も可能です。また、試験結果に対する技術的アドバイスなどもご支援いたします。

●設備利用

技術開発、製品開発、品質向上等を目的として当センターが保有する分析機器や測定機器を有料で開放しております。御社の日常的な課題解決にご活用ください。

※主な試験内容や開放設備については5ページをご覧ください。

●受託研究

企業で実施が困難な新技術・新製品などの研究開発について、企業の皆様に代わり当センター職員が有料で研究開発を実施し、成果をご報告いたします。

募集期間	随時受付けております。	研究期間	当該年度内
成果等公開	非公開可能が可能です	費用	申請者(企業)の負担

◆研究受入から終了までの流れ◆



工業技術センターと一緒に研究しませんか？

当センターでは、企業とともに、互いの技術や設備などを使って共同研究、または研究会を遂行する制度があります。ぜひご活用ください。

●共同研究

※今年度の共同研究の募集は既に終了しています。

アナログセンサのノイズ耐性向上技術	アナログ計測センサを電界強度10V/mの強電界に対するイミュニティ耐性の向上を目指します。
塑性加工による製品開発	新製品開発における加工条件の最適化と素材・製品の評価を行います。

●研究会

企業間の交流促進、情報共有、新技術・新事業の創出を目指す研究会です。会には途中参加も可能です。

EMC技術研究会	当所で試作した模擬ノイズ発生装置に対するノイズ対策を参加各社で行い、対策効果を電波暗室で測定評価実験も合わせて行います。
地場産販路開拓研究会	複数の販路開拓ケースを試し、相互の事例に触れることでそれぞれのケースの参考にし、地場産業の販路拡大を目指します。
3D折り紙ソフトを利用した商品開発研究会	筑波大学が開発した3D折り紙ソフトを使用し、パッケージデザインや商品開発の可能性を検証します。デザイン関連企業とものづくり企業の橋渡しを目指します。

受託研究・共同研究・研究会にご興味のある方は、産業連携室 TEL:029-293-7213 まで是非ご連絡ください。

企業に有用な情報を提供します。

●情報提供

当センターの研究報告書や成果集、技術情報誌の発行やメールマガジンの発信、ホームページなどにより、技術情報等をご提供しています。

研究報告書	毎年の研究成果を研究報告としてまとめています。
成果集	技術支援をした中から製品化・販売化などに結びついた成果について、事例をご紹介します。
技術情報誌	事業案内・研究及び数々の情報を掲載した情報誌です。
ホームページ	当センターの最新情報や依頼試験などの申請書類や情報誌がダウンロードできます。
メールマガジン 【月1回配信】	<p>《茨城県工業技術センターメールマガジン》 研究開発や課題解決に有用と思われる情報をリアルタイムにご提供いたします。 お申込み方法:電子メール renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp まで件名を「メール配信希望」としてご連絡ください。</p> <p>《結城紬産地メールマガジン》 一般向けの結城紬産地のイベント情報や産地企業向けの情報を配信しています。 お申込み方法:ホームページ http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/seni/ からご登録いただけますのでご覧ください。</p>

各種刊行物は当センターホームページ <http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/> でも閲覧可能です。
ご興味のある方は是非ご覧ください。

企業の人材育成のお手伝いをします。

●人材育成

■結城紬後継者育成 繊維工業指導所 紬技術部門 tel:0296-33-4154	紬織物の糊付け、整経等の下ごしらえから、製織まで一貫したものの作りが出来る後継者を育成しています。					
■笠間焼後継者育成 窯業指導所 工芸技術部門 tel:0296-72-0316	笠間焼にかかわる技術（工芸陶磁器製造技術全般、笠間焼商品の企画開発力強化、原料調整、釉薬配合、焼成など）の研修により後継者を育成しています。					
■生産技術者育成	○微生物管理技術研修（地場食品部門 Tel:029-293-8576） 食品の衛生管理に必要な微生物の測定技術等の研修を実施しています。					
	○清酒製造研修（食品バイオ部門 Tel:029-293-7497） 清酒の製造に必要な各工程の生産技術等の研修を実施しています。					
■工業系人材育成	工業技術センターの開放機器の使用方法等について研修を予定しております。詳細につきましては各担当部門までご相談ください。					
	○開放機器利用研修【無料】 以下の開放機器について操作方法等の研修を実施いたします。					
	<table border="1"> <tr> <td> ・材料試験機（インストロン万能試験機） （先端材料部門 Tel:029-293-7492） </td> <td> ・三次元測定機 （技術融合部門 Tel:029-293-7482） </td> </tr> <tr> <td> ・蛍光X線、F T-I R （先端技術部門 Tel:029-293-7495） </td> <td> ・EMC関連設備 （技術基盤部門 Tel:029-293-8575） </td> </tr> </table>	・材料試験機（インストロン万能試験機） （先端材料部門 Tel:029-293-7492）	・三次元測定機 （技術融合部門 Tel:029-293-7482）	・蛍光X線、F T-I R （先端技術部門 Tel:029-293-7495）	・EMC関連設備 （技術基盤部門 Tel:029-293-8575）	
	・材料試験機（インストロン万能試験機） （先端材料部門 Tel:029-293-7492）	・三次元測定機 （技術融合部門 Tel:029-293-7482）				
・蛍光X線、F T-I R （先端技術部門 Tel:029-293-7495）	・EMC関連設備 （技術基盤部門 Tel:029-293-8575）					
○技術習得研修【有料】 機器を使用する上で欠かせない知識と基本操作を習得する研修を実施します。 C A E 研修[入門編]（技術融合部門 Tel:029-293-7482）						
○個別研修【有料】 ：受託研究として以下のような受入れ研修が実施可能です。						
<table border="1"> <tr> <td> ・材料の評価解析研修 （先端技術部門 Tel:029-293-7495） </td> <td> ・EMC対策基礎研修 （技術基盤部門 Tel:029-293-8575） </td> </tr> <tr> <td> ・マイコン基礎研修 （技術基盤部門 Tel:029-293-8575） </td> <td> ・C A E 研修[応用編] （技術融合部門 Tel:029-293-7482） </td> </tr> </table>	・材料の評価解析研修 （先端技術部門 Tel:029-293-7495）	・EMC対策基礎研修 （技術基盤部門 Tel:029-293-8575）	・マイコン基礎研修 （技術基盤部門 Tel:029-293-8575）	・C A E 研修[応用編] （技術融合部門 Tel:029-293-7482）		
・材料の評価解析研修 （先端技術部門 Tel:029-293-7495）	・EMC対策基礎研修 （技術基盤部門 Tel:029-293-8575）					
・マイコン基礎研修 （技術基盤部門 Tel:029-293-8575）	・C A E 研修[応用編] （技術融合部門 Tel:029-293-7482）					

■工業技術センターが進める研究開発など

産業界で必要と思われるちょっと未来の研究に取り組んでいます。

●重点研究テーマ


県農産品の機能性成分の調査研究 【研究期間：H19 - H23】	県農産品（干し芋，福来みかん）の機能性成分を解明し，機能性のより高くなる加工方法を検討します。
有色素大豆加工に適した納豆菌の開発 【研究期間：H19 - H23】	従来の納豆菌では十分発酵できなかった有色素大豆に適した納豆菌をバイオテクノロジーの手法を用いて検索するとともに，加工条件を検討します。
新形質米の機能性成分保持と高度利用技術の研究 【研究期間：H21 - H23】	新形質米（有色素米，巨大胚芽米，低・高アミロース米）について加工時の機能性成分損失を防ぐ方法と加工技術の研究をします。
高効率・高出力なコアレスモータに関する研究 【研究期間：H22 - H23】	三次元で複雑に巻かれた巻線に流れる電流と永久磁石の磁束の相互作用を明らかにし，コアレスモータの高効率・高出力化に必要な技術を研究します。
マグネシウムの腐食特性に関する研究 【研究期間：H22 - H24】	マグネシウム合金及びその接合部腐食について，耐食性の向上に不可欠な腐食メカニズムの解明を行います。
マイクロナノバブルによる水産有用魚介類の成長促進効果に関する研究 【研究期間：H22 - H24】	アワビ，ハマグリ の飼育方法・発育段階に適応したバブル発生装置と最適制御技術を開発し，その装置を使用した飼育試験によりバブル水が生物にどのような生理活性効果を引き起こすかを明らかにするとともに，その発現機構を解明します。

企業ニーズに対応した連携のお手伝いをします。

●企業との交流

御用聞き	各職員が企業の現場に積極的にお伺いし，当センターの事業紹介や企業ニーズの収集を行っております。平成21年度は1,500件強の企業の現場に伺いました。
出前発表	当センターの業務や成果について，業界総会などに出かけ「出前発表」を行っております。ご要望によりお伺いしますので，お問い合わせ下さい。
業界懇談会	各業界の代表の方々と当センター職員とで，業界の将来等について語り合います。これにより，業界の活動や中長期的な計画を共有していきます。
産学官連携	産学官で取り組む研究事業に積極的に参画し，大学や県内企業とともに本県独自の新技术・新製品等の研究開発を進めていきます。
競争的外部資金導入支援	県内企業の研究資金獲得支援と，共同・受託研究，センター発の技術の事業化を促進するため，競争的研究資金の導入をご支援します。 （平成21年度外部資金採択状況：21件，事業費総額約50,080万円）

●その他

成果発表会	2月中頃から3月中頃までの間に，工業技術センター，繊維工業指導所，窯業指導所の3箇所です，その年度の成果・研究報告などを発表いたします。	
イベント	匠工房・笠間フェア(窯業指導所 春4月下旬)，繊維工業指導所フェア(秋11月頃)などのイベントを通して，ひとりでも多くの方にもものづくりの楽しさを体験していただけたらと行っております。	

■依頼試験・設備使用のご利用について

下記をご参考に、生産活動に伴うトラブル対象、困難な材料の分析、試作品の評価などにご活用ください。

必要な書類	依頼試験には「試験・分析・検査申請書」が必要です。 設備使用には「設備使用申請書」と「誓約書」が必要です
ご利用時間	午前9時～午後5時（土・日・祝祭日は除く）
ご利用料金等	依頼試験手数料金、設備使用料金は、現金により前納していただきます。 料金はホームページからご覧いただけます。詳しくは担当部門へご連絡下さい。

ご利用の多い試験一覧

	項目	内容	主な対応部門	担当
工業関連	精密測定	寸法・角度・真円度を測定	技術融合	青木, 山下
	E M I 試験	電子機器から出る電磁波の測定	技術基盤	戸塚, 平間, 大高, 平野
	電気計測	電流・電圧の測定		
	材料強度（引張, 曲げ）	材料の強度試験	先端材料 先端技術 技術融合	早乙女, 上田, 石川(裕) 岩澤, 安藤 青木, 谷萩, 山下
	定性・定量分析	材料の元素組成分析	先端技術	浅野, 飯村, 宇津野 加藤, 石川(洋)
	耐食試験	材料の腐食性試験		
	膜厚試験	めっき・塗膜等の厚さ測定	先端技術	飯村, 加藤, 岩澤, 安藤 行武, 早乙女, 上田
	金属組織	微細な表面形状の観察	先端材料	
	耐食試験	塩水噴霧試験等	先端技術	宇津野, 岩澤
	耐候・耐光試験	紫外線等の光による劣化試験	先端技術 産業連携室	石川(洋) 寺門, 小林
食品関連	細菌検査	食品中の細菌数測定等	食品バイオ 地場食品	田畑, 武田, 岩佐 中川, 吉浦, 坂井, 久保
	一般分析（定量, 定性）	食品中の成分分析		
	測定試験（食品フィルム等）	フィルムの酸素透過率等の測定		
繊維 プラスチック 関連	プラスチック関係試験	強度試験・材質分析試験など	素材開発	磯山, 石渡, 磯
	化学分析	繊維, 染料, 加工剤等の化学分析	紬技術	中野, 本庄, 篠塚
	物理的性状試験	繊維, 高分子材料の物理的性状試験	素材開発	中野, 本庄, 磯山, 石渡
	染色堅牢度試験	色落ち・変色・色移り等の試験	紬技術	中野, 本庄, 篠塚 石川(章), 中野 石川(章)
	耐候試験	繊維, 高分子の劣化促進試験		
	幅出し整理	織物の幅を一定に整える加工		
	設計図案作成	紬織物の縞模様設計図面作成		
窯業関連	蛍光X線分析試験	窯業原料の化学組成を分析	材料技術	吉田 仁平, 吉田
	耐薬品性試験	薬品への耐久性を検査		
	強度試験	窯業製品の曲げ・圧縮を検査		
	外圧試験	陶管の圧縮試験	工芸技術	常世田, 吉田 久野, 吉田, 常世田
	吸水試験	粘土などの吸水性を検査		
	焼成試験	釉調や発色等の確認試験		

ご利用の多い設備一覧

	機器	内容	主な対応部門	担当
工業関連	インストロン万能試験機	材料の引張・圧縮・曲げ試験	先端材料 技術融合	早乙女, 上田, 石川(裕) 青木, 谷萩, 山下
	E M I 機器	電子機器から出る電磁波の測定	技術基盤	戸塚, 平間, 大高, 平野
	微小蛍光X線分析装置	材料の元素組成分析	先端技術	宇津野, 加藤, 石川(洋), 安藤, 上田, 石川(裕)
	マイクロスコープシステム	製品の表面形状観察	先端材料	
食品関連	高温高压調理滅菌機	レトルト食品の試作など	食品バイオ 地場食品	田畑, 岩佐 吉浦, 坂井
繊維・プラス チック関連	万能試験機	強伸度, 曲げ, 圧縮強度等の測定	素材開発	磯山, 石渡, 磯 本庄, 中野, 篠塚
	電子顕微鏡	試料表面の拡大観察	紬技術	
窯業関連	真空土練機	空気を抜いて粘土を練る	工芸技術	常世田, 久野
	ポットミル	釉を搗る機器		
	セラローラー	粘土を板状にのばす機器		

これ以外にも試験項目、開放機器がございますので、さらに詳しく知りたい方、または各種申請書が必要な方は、当センターホームページ <http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/> をご覧ください。

■困ったときの相談先

技術分野ごとに対応した部門体制をとっております。部門活動として、重点研究や、今後社会に提案していく研究テーマの検討などを進めていきます。

平成22年4月1日現在

センター長	桑島 英純	工業技術センター総括
副センター長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務系副センター長 中山 芳樹 事務系統 ・ 工業系副センター長 鴨志田 敏行 工業系部門統括 ・ 地場系副センター長 齋藤 均 食品系, 繊維工業指導所, 窯業指導所統括 	
企画管理部 Tel:029-293-7212(代) 企画管理部長 中山 芳樹(兼務)	工業技術センター本所の庶務経理を担っています。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主査 笹島 健嗣 庁舎維持管理等 ・ 係長 高橋 貴子 給与, 福利厚生等 	
産業連携室 Tel:029-293-7213 室長 大力 賢次	工業技術センター全体の企画運営, 連携窓口, 木工, デザインを行っています。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主任研究員 寺門 秀人 調査回答窓口, 人材研修, デザイン, 木工 ・ 主任研究員 尾形 尚子 受託・共同研究取りまとめ, 委員・講師派遣窓口, デザイン ・ 主任研究員 若生 進一 依頼試験・設備使用・技術相談取りまとめ, 工業技術研究会事務局 ・ 主任 小林 哲也 重点研究取りまとめ, 情報発信, 発表会, 木工, デザイン ・ 嘱託 長江 弘允 生産管理支援 	
機械系 技術融合部門 Tel:029-293-7482 部門長 小石川 勝男	計測・制御技術, 画像処理, CAEによる流体・構造解析などの機械システム系の技術に対応し, 企業ニーズに基づく共同研究や受託研究を推進します。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主任 青木 邦知 計測・制御関連の共同・受託研究, 三次元測定, 材料試験 ・ 技師 谷萩雄一朗 流体解析等のCAE解析, 材料試験, CAD・CAM ・ 技師 山下 宏 材料試験, 精密測定, モーター設計技術, 電磁場測定解析 ・ 技師 中川 健司 化学プラント劣化診断技術開発, ロボット関連支援 	
電気系 技術基盤部門 Tel:029-293-8575 部門長 平野 聡	EMC, センサ情報処理, マイコン制御などを主に対応し, 企業ニーズの製品化・自動化を支援します。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主任研究員 大高 理秀 生産管理, 自動化, 画像処理に関する共同・受託研究 ・ 主任 小泉 洋人 自動化, 計測制御, 画像処理に関する共同・受託研究 ・ 技師 平間 毅 EMC[電氣的ノイズへの対応]に関わる依頼試験や設備使用等 ・ 技師 戸塚 貴之 EMC[電氣的ノイズへの対応]に関わる依頼試験や設備使用等 	
金属系 先端材料部門 Tel:029-293-7492 部門長 岡部 弘文	金属材料に関わる技術開発を支援します。マグネシウム合金に関する研究開発, 金属材料試験, 金属組織試験, 材料解析評価, 超精密加工 (FIB), 放電プラズマ焼結等に対応しています。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主任 行武栄太郎 マグネシウム合金, プレス成形, 材料解析評価 ・ 技師 早乙女秀丸 超精密加工(FIB), 機械工作, 金属組織試験 ・ 技師 上田 聖 放電プラズマ焼結, 材料強度試験, 摩擦・摩耗試験 ・ 技師 石川 裕理 材料硬さ試験, シミュレーション技術 	
化学系 先端技術部門 Tel:029-293-7495 部門長 浅野 俊之	主に材料などの分析評価及び表面処理技術の相談に対応しています。RoHS指令, グリーン調達対応のための分析支援, 腐食特性の評価やナノテクを活用した機能性材料の開発に取り組んでいます。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主任研究員 飯村 修志 薄膜・コーティング, 機能性材料, 材料物性評価, 成形加工 (プラスチック, セラミックス) ・ 主任研究員 宇津野典彦 化学センサ, 分析評価 (GC/MS, LC/MS, FT-IR, ラマン分光分析) ・ 技師 加藤 健 レアメタル抽出, 化学センサ, 分析評価 (蛍光X線分析, FT-IR) ・ 技師 石川 洋明 マイクロバブル洗浄, 電池特性評価, 分析評価 (蛍光X線分析, FT-IR) 表面処理 (耐食性試験) ・ 技師 岩澤 健太 分析評価 (蛍光X線分析, FT-IR), 表面処理 ・ 技師 安藤 亮 分析評価 (蛍光X線分析, FT-IR) 	

<p>発酵食品系 食品バイオ部門 Tel:029-293-7497 部門長 長谷川 裕正</p>	<p>主に酒、納豆、有用微生物などの開発や支援、酒造の人材研修に対応しています。食品の機能性や有用微生物の分子生物学的解析に関する研究を昨年度に引き続き進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任 武田 文宣 清酒製造技術指導, 人材研修 ・主任 田畑 恵 有用微生物の利用, 分子生物学的解析など ・技師 岩佐 悟 乳酸菌利用食品の研究開発, 食品の機能性研究
<p>加工食品系 地場食品部門 Tel:029-293-8576 部門長 中川 力夫</p>	<p>菓子、米菓、醤油、味噌、漬物などの加工工程における衛生管理や成分分析等による品質管理などに対応しています。製品の高付加価値化に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任研究員 吉浦 貴紀 菓子, 米菓, 衛生管理, 微生物管理研修 ・技師 坂井 祥平 機能性成分分析, 農産加工 ・技師 久保 雄司 食品成分分析, 納豆菌等の分子生物学的解析
<p>繊維工業指導所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所長 小島 均 繊維工業指導所総括
<p>プラスチック系 素材開発部門 Tel:0296-33-4154 部門長 磯 智昭</p>	<p>プラスチック等高分子製品の試験, 技術相談に対応しています。また県西地区の製造業企業支援のため, 技術相談, 各機関との連携事業に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係長 阿喰 康代 収入, 支出, 給与, 物品, 福利厚生その他の事務 ・主任研究員 望月 政夫 県西地区製造業支援, コーディネート ・技師 磯山 亮 プラスチック成形, 物性試験, 生産管理技術 ・技師 石渡 恭之 プラスチック材料, 化学分析, プラスチック再利用技術 ・嘱託 酒井 直子 物性試験, 化学分析, 研究補助
<p>繊維系 紬技術部門 Tel:0296-33-4154 部門長 篠塚 雅子</p>	<p>繊維製品の開発支援や結城紬やいしげ結城紬の振興, 人材研修に対応しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任 本庄 恵美 繊維製品の製造・開発・評価, 繊維の高機能化, 繊維物性試験 ・主任 石川 章弘 地場産業振興の企画開発, デザイン, 試作加工 ・主任 中野 睦子 織物の染色・製織・整理加工技術, 繊維の分析試験, 後継者育成 ・嘱託 渡邊 直子 結城紬後継者育成研修の準備及び実習指導
<p>窯業指導所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所長 鴨志田 武 窯業指導所総括
<p>窯業材料 材料技術部門 Tel:0296-72-0316 部門長 仁平 敬治</p>	<p>セラミック・石材の研究開発, 窯業原料の分析, 人材育成(釉薬)に対応しています。セラミック製品の高付加価値化などを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係長 岡見 八重子 収入, 支出, 給与, 物品, 福利厚生, 服務その他一般事務 ・主任 吉田 博和 人材育成研修(釉薬), 窯業原料の分析・評価, 依頼試験 ・嘱託 大森 明香 新釉薬配合技術, 化学分析
<p>窯業技術系 工芸技術部門 Tel:0296-72-0316 部門長 佐藤 茂</p>	<p>県内陶磁器の商品化や人材研修(成形)に対応しています。窯業資源を活用し, 他産地との差別化を狙った製品開発を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任研究員 常世田 茂 窯業資源の開発, 耐熱製品の振興, 人材育成(石膏型・成形基礎) ・主任研究員 鷲野谷 昇 工芸陶磁器の製品開発, 人材育成(成形実践) ・主任 久野 亘央 人材育成(成形I科・II科・III科), 工芸陶磁器の調査・企画
<p>茨城県商工労働部 いばらきサロン Tel:029-858-6015</p>	<p>つくば地区研究機関・大学などと民間企業との橋渡しを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任研究員 大城 靖彦 研究支援型産業の支援・育成, 産業フォーラムの運営, 情報提供等 ・嘱託 蛭田 政宏 環境関連フォーラム運営, コーディネート及び技術相談等
<p>茨城県商工労働部産業技術課 デザインセンター Tel:029-264-2205</p>	<p>デザイン相談, デザイン開発支援事業, いばらきデザインセレクションを進めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託 大栗 淳子 デザインの力で企業のものづくり, 地域の活性化を支援, 3D折り紙研究会

■各機関へのアクセスとお問い合わせ —お気軽にお訪ね下さい—



●茨城県工業技術センター
 〒311-3195 茨城県東茨城郡茨城町長岡3781-1
TEL : 029-293-7212
FAX : 029-293-8029



●繊維工業指導所
 〒307-0015 茨城県結城市鹿窪189
TEL : 0296-33-4154
FAX : 0296-33-2953



●窯業指導所（匠工房・笠間）
 〒309-1611 茨城県笠間市笠間2346-3
TEL : 0296-72-0316（代）
FAX : 0296-72-3027



●いばらきサロン
 〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6
 つくば研究支援センター内
TEL : 029-858-6015（代）
FAX : 029-858-6017



●茨城県デザインセンター
 〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町38番
 ひたちなかテクノセンター1階
TEL : 029-264-2205
FAX : 029-264-2206

最新の情報や本誌の詳細な内容は当センターホームページをご覧ください。

茨城県工業技術センター で 検索

アドレスは
<http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/>

この情報誌に関するお問合せは
renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp

各分野での技術情報は本誌 6, 7 ページ目に
 各部門への直通連絡先を掲載しております。

平成22年度の主な年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
共同研究 問い合わせ先調査	共同研究採択	技術情報誌発送							技術情報誌発送	成果発表会	平成23年度の 受託・共同県 募集開始
技術相談、依頼試験、設備使用、人材育成、研究(各通年)											
匠工房・笠間フェア (4/29~5/5)						繊維工業指導所フェア			結城袖後継者 笠間焼後継者 研修生募集		